



【ブロック支部からのお知らせ】

第11回日本プライマリ・ケア連合学会東北ブロック支部学術集会

(「東北医師会連合会総会並びに学術集会」分科会)

2021年度の日本プライマリ・ケア連合学会東北ブロック支部学術集会は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して完全オンライン開催となりました。

東北地方はもちろん、全国どこからでもご参加いただけます。皆様のご参加をお待ちしております。

大会長：葛西 龍樹 (福島県立医科大学 医学部 地域・家庭医療学講座)

会場：完全オンライン開催

日時：2021年10月2日～3日 (ライブ)

2021年10月2日～31日 (オンデマンド)

URL <https://sites.google.com/view/jpcatohoku11/>

内容 ライブセッション 特別講演・シンポジウム・一般演題 (口演)

オンデマンドセッション 12のテーマでのオンデマンド動画

参加費 JPCA 会員 1,000円 JPCA 非会員 医師 2,000円 医師以外 1,000円

学生・臨床研修医 無料

お問い合わせ 第11回日本プライマリ・ケア連合学会東北ブロック支部学術集会 運営事務局 (JPCA 福島県支部)

office.jpcafksm@gmail.com 024-547-1516 (平日 9時～16時)



2021 年度第 1 回東北ブロック支部役員会報告

2021 年 6 月 6 日 Web 会議にて開催いたしました。

報告事項：

1. 第 10 回ブロック支部学術集会：斎藤大会長より報告
2. 福島県支部設立：葛西県支部長・菅家県支部事務局より報告
3. 各県支部報告
4. ポートフォリオ相談会・ウェルカムセミナー：菅家ブロック副支部長より報告
5. 第 11 回ブロック支部学術集会予定・進捗状況：葛西大会長より報告
6. ブロック支部会員状況：小幡ブロック支部長より報告

協議事項

1. ブロック支部薬剤師部会の設立：

2020 年 10 月より月一回薬剤師勉強会が開催され、東北ブロック支部薬剤師部会設立趣意書が提出され承認された。代議員総会でも確認するが正式に設立し活動開始とすることとした。

2. 2020 年度事業報告、2021 年度事業計画：

支部長から提案、承認された。

3. 医学生向け活動：

各県の状況共有し今後の方向性模索。

4. 2020 年度決算、2021 年度予算案：

支部長から報告提案。コロナの影響で活動の制限とほとんどが Web 化され支出が大きく下回り決算は大きく黒字となった。設立した薬剤師部会の活動費用予算化、県支部未設立県の支部助成金を活動支援金と位置づける形で予算承認された。

5. 2022 年 第 12 回ブロック支部学術集会開催：

東北医師会連合会総会に合わせた開催としているため山形県で開催として山形県支部に準備依頼。

6. ブロック支部運用のデジタル化とメールリスト活用：

ブロック支部の公式行事やニュースレターの配信に限定しメールリスト運用確認。役員会開催通知参加確認などもメール送付 Web 上でのグーグルフォームで返信で対応し紙運用終了とすることとした。

次回役員会と代議員会は学術集会が Web 開催となったことから、今年度も学術集会とは別日程とし 10 月 9 日午後開催いたします。役員・代議員の皆様のご参加ご協力をよろしくお願いいたします。

東北ブロック支部薬剤師部会 TPCA-P 活動報告

2021年6月6日の役員会において『日本プライマリ・ケア連合学会 東北ブロック支部薬剤師部会』の設立が承認されました。

薬剤師有志で薬剤師部会設立以前から月例勉強会（Zoom）を重ねてきました。勉強会は毎月1回、子育て世代の事情を考慮して21：30より1～1.5時間開催してまいりました。

内容は隔月で「症例検討等」「論文抄読会」を繰り返しています。会員の持ち込み企画でグループディスカッションをしながらのラフな勉強会です。数名の医師等他職種の方も自主的にご参加いただいています。

2020年10月16日 定例勉強会（第1回）症例検討会「パーキンソン病の処方を読み解く」

2020年11月16日 定例勉強会（第2回）論文抄読会「Remdesivir in adults with severe COVID-19: a randomised, double-blind, placebo-controlled, multicentre trial」

2020年12月21日 定例勉強会（第3回）症例検討会「ポリファーマシーを考える」

2021年1月26日 交流会（薬剤師部会設立について合意を得る）

2021年2月22日 定例勉強会（第4回）論文抄読会「Baloxavir Marboxil for Uncomplicated Influenza in Adults and Adolescents」

2021年3月22日 定例勉強会（第5回）症例検討会「何が提案できるか？考えてみよう～足が浮腫む～」

2021年4月21日 定例勉強会（第6回）論文抄読会「Safety and Efficacy of the BNT162b2 mRNA Covid-19 Vaccine」

2021年5月10日 定例勉強会（第7回）症例検討会「薬剤性アカシジアについて」

2021年6月14日 定例勉強会（第8回）論文抄読会「Experienced well-being rises with income, even above \$75,000 per year」

2021年7月12日 TPCA 薬剤師部会設立祝賀会



2021年8月16日 定例勉強会（第9回）症例検討会「新型コロナワクチン予防接種 患者の不安に答えよう」

2021年9月15日 定例勉強会（第10回）論文抄読会「Harnessing Placebo Responses to Improve Health Outcomes」

TPCA-P は各県に2名の運営委員を置いて活動しています。ご意見ご要望をお気軽にお寄せください。

青森県：川末 真理 相馬 渉
秋田県：小林 裕幸 小林 美歩
岩手県：町田 和敏 山田 奈穂子
山形県：遠藤 東吾 星 利佳
宮城県：有馬 遥太郎 (1名未定)
福島県：(2名未定)

(2021年9月現在)

【県支部活動】

岩手県支部

岩手県支部では第5回 JPCA 岩手県支部幹事会を、去る7/12に ZOOM 開催いたしました。幹事13名中、出席8名、委任状あり3名でした。

以下、議事録より抜粋いたします。

1. JPCA 東北の現況報告：昨年度の活動状況と今年度の活動計画などについて資料に基づき支部長より報告がありました。
2. 2020年度会計報告：昨年度の事業は研修会 web 開催のみであったため、収入と支出とも小規模限定的となったことが支部長より報告されました。後日、会計監査報告書を審議し7/29に承認されました。
3. 2020年度事業報告：第3回学術集会を2020/11/7に完全webで開催しました。内容は一般演題と指定演題、山中克郎先生の特別講演が行われ、参加者は59名であったことが報告されました。
4. 2021年度予算：事業計画とともに審議。昨年同様、研修会はwebとすることで予算規模は昨年と同規模となることが説明され、承認されました。
5. 2021年度事業計画：第4回 JPCA 岩手県支部学術集会を2021年11/27にweb開催することと決定しました（※ポスターは未完成です）。内容は企画WGを中心に検討しますが、webを活用した形で多職種に参加してもらう方向を確認しました。具体的内容については、ポートフォリオなどの勉強会、著名な講師の講演会などの意見が出されました。また、新総合診療専門医 PG の PR も兼ねた形での学生や研修医向け情報発信の企画も検討することとし、東北ブロック支部の活動ともタイアップして事業を行うことを確認しました。なお、2021年度末に幹事・役員改選予定です。
6. その他：広報WG、企画WGとも若手メンバーも積極的に入れて活性化を図る方針です。

上述の通り、11/27、完全Web開催にて第4回 JPCA 岩手県支部学術集会を開催いたします。東北支部の皆様へはおって改めて周知させていただきます。何卒よろしく願いいたします。（文責：岩手県支部・副支部長坂本）

第4回日本プライマリ・ケア連合学会岩手県支部 研修会

日時 2021年11月27日(土) 14時～17時

会場 Zoom ミーティング

内容

第一部 14時～15時20分(予定)

一般演題 応募期間 9月17日～10月29日

第二部 15時30分～17時(予定)

「そうだったのか! ポートフォリオと研修指導」

講師 菅家 智史 福島県立医科大学 地域・家庭

医療学講座 講師

福島県立医科大学 総合診療医センター

対象 日本プライマリ・ケア連合学会 会員

プライマリ・ケアや総合診療に関心のある医

師・医療者・医学生・医療系学生・その他

参加費 無料

お申込み <https://forms.gle/N2uZgcyMCFwNikHh9>

お問合わせ 岩手医科大学 救急・災害・総合医学講座 総合診療医学分野

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸19-1 TEL 019-613-6111 soushin@iwate-med.or.jp

第4回 日本プライマリ・ケア連合学会 岩手県支部 研修会

2021年 11月27日(土) 14:00～17:00 Zoom

第1部 14:00～15:20(予定)
一般演題 10題以内の予定 応募期間 9/17(金)～10/29(金)
演題募集 詳細・登録はこちらから

第2部 15:30～17:00(予定)
「そうだったのか! ポートフォリオと研修指導」
講師: 菅家 智史 先生
福島県立医科大学 地域・家庭医療学講座 講師
福島県立医科大学 総合診療医センター

対象: 日本プライマリ・ケア連合学会 会員
プライマリ・ケアや総合診療に関心のある医師・医療者・医学生・医療系学生・その他
参加費: 無料 単位: プライマリケア連合学会 認定医・専門医 2.5単位 認定薬剤師 1単位

参加 お申し込みはこちらから
※お申し込み頂いた方に、zoom IDをお知らせします

お問い合わせ先: 岩手医科大学 救急・災害・総合医学講座 総合診療医学分野
〒020-8505 岩手県盛岡市内丸19-1 TEL 019-613-6111 (代表) Mail: soushin@iwate-med.or.jp

福島県支部

2021年3月に設立しました福島県支部では、2021年7月18日(日)に2021年度定期総会および「ふくしま プライマリ・ケア トーク」を開催しました。

○2021年度定期総会

新型コロナウイルス感染の影響を踏まえて、Web会議での開催としました。葛西龍樹支部長を議長に、2020年度活動報告、2020年度会計および会計監査報告、2021年度活動計画、2021年度予算案について審議を行い、承認されました。

○第1回 ふくしま プライマリ・ケア トーク

福島県支部の活動の一環として、福島県内を中心にプライマリ・ケアの現場で尽力されている方のお話をお聞きする「ふくしま プライマリ・ケア トーク」を開催しました。こちらもWeb会議で開催しています。

今回は「高齢者クラスター対応からの教訓」と題し、福島県立南会津病院 佐竹 秀一 先生に、新型コロナウイルス感染症の高齢者施設クラスター対応にあたってご経験と、そこから学ぶべき教訓についてお話しいただきました。医療従事者にとって理解しやすい感染管理の概念が介護スタッフにとって理解しにくい可能性があること、介護が人と人とのふれあいを大事にしている一方

第1回 日本プライマリ・ケア連合学会 福島県支部 プライマリ・ケア ふくしまPCトーク

新型コロナウイルスの流行は 介護福祉の現場でも大きな影響を及ぼしています
高年齢での高齢者施設クラスター対応を経験された佐竹秀一先生から
介護福祉現場での対応経験、わがしらが学ぶべき点についてお話しいただきます

講師: 佐竹 秀一 先生
福島県立南会津病院 外科部長
自治医科大学医学部卒
日本外科学会専門医
日本救急医学会 救急科専門医
日本DAAI医員

ふくしまPCトークは
福島県支部の会員が参加できます
参加ご希望の方はぜひ入会を
ご検討ください

日程 2021年 7月18日(日)
時間 15:00～16:00
会場 Zoomミーティング(オンライン)
定員 100名 福島県支部会員 参加費無料

支部会員 日本プライマリ・ケア連合学会福島県支部ホームページ
入会方法 <https://jpcakaminfo.wsite.com/website>
入会・退会のご案内 よりお手続きください

JPCA福島県支部 〒960-1295 盛岡市光が丘1 福嶋院大地域・家庭医療学講座内
TEL/FAX 024-5471516 MAIL office_jpcakam@gmail.com

で、接触を可能な限り避けなければならない新型コロナウイルス感染症対策との両立の難しさ、施設の枠を超えての連携が必要なクラスター発生時の対応について、実際のご経験を踏まえてお話しいただきました。

ふくしま プライマリ・ケア トーク では、福島県支部の会員を対象とし、年数回のWeb講演会を開催し、福島県のプライマリ・ケアの向上を目指してまいります。